

# STAR★T LINE

Vol. 21

★第58回柏苑祭  
★中2体験旅行  
★トシコートピックス  
★各種説明会ご案内 ★募集要項概要

東京都大学 付属中学校・高等学校  
TOKYO CITY UNIVERSITY JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

2016.11.19発行 編集：生徒会新聞委員会

## 中2体験旅行

in 岩手県八幡平市

9月7日(水)から10日(土)までの3泊4日、岩手県八幡平市で中学2年生の体験旅行が行われました。体験学習では実際に農作業や家畜の世話を行い、日本の農業について知見を深めます。慣れない作業ですが、農家の方から丁寧な指導を受け、皆一生懸命に取り組んでいました。4日間の体験では、岩手県の産業や文化など、普段の東京での生活では知らないことを数多く学ぶことができました。



新幹線「はやぶさ」で盛岡へ



農業体験で汗を流しました



自分たちが収穫した作物は美味しさ倍増です!



畜産農家で牛の世話を体験しました



小岩井農場でジューズバーを食べながら親睦を深めました



さまざまな種類の野菜を収穫しました

# TOSHIKO TOPICS

## ニュージーランドにて、語学研修を実施

8月1日(月)からの3週間、ニュージーランド語学研修が行われました。生徒たちはオークランド近郊にホームステイし、3校の姉妹校で現地生徒に混じり授業を受けます。パティとの交流やニュージーランド観光、現地での英語レッスンなどを通じて、たくさんの大切な思い出ができました。



## 中学1年が林間学校に参加

7月21日(木)から24日(日)までの3泊4日、長野県で中学1年生の林間学校が行われました。初日は八ヶ岳山麓の森でオリエンテーリングを行い、2日目は、蓼科高原・霧ヶ峰のハイキング。3日目は、歴史、文化、環境、生物など、各班で相談して決めたコースに分かれての班別研修を行いました。林間学校の3泊4日を経て、皆ひと回りたくましくなった顔で帰ってきました。



## 自動車部が全国大会4連覇を達成!

10月2日(日)に栃木県のツインリンクもてぎで開催された、手づくりの自動車の燃費を競う「HONDAエコマイレージチャレンジ 全国大会」で中学自動車部が優勝を果たし、同部としては2013年以来、4年連続の全国優勝となりました。今大会では、中学3年生の久保田君がドライバーを務めたマシンが、ガソリン1リットルあたり898kmの記録を出しました。久保田君は表彰式の席上で、「うまくいかない時でも、OBや保護者が支えてくれて、部員が団結することができました」と喜びの気持ちを語っていました。



## 高校1年「中期修了論文」第2回アドバイデーを実施

10月25日(火)、高校1年の中期修了論文の第2回アドバイデーが実施されました。中期修了論文とは、自分で設定したテーマに基づき文献調査やフィールドワークを行い、論文にまとめることで、自らの仮説を検証し、論理的に結論を導き出す技術を学ぶカリキュラムです。生徒たちは、担当の先生から受けたアドバイスを活かし、11月5日(土)と19日(土)に研究発表会を行いました。



## INFORMATION

イベントスケジュール

入試教科の説明など、本番に向けてのアドバイスが受けられるチャンスです。

第1回 入試説明会&過去問チャレンジ (要予約) **11月20日(日) 10:00~12:30** 校内見学・個別相談 11:45~12:30

第2回 入試説明会 (要予約) **1月8日(日) 10:00~12:30** 校内見学・個別相談 11:45~12:30

お仕事の後でも参加しやすいウィークデイの夕方開催です。校内見学、個別相談もあります。

イブニング説明会 (要予約) **12月16日(金) 18:30~20:00**

少人数でじっくり、ゆっくり本校の魅力を感じてください。授業見学もできます。

土曜ミニ説明会 (要予約) **12月3日、1月14日、1月21日 10:00~11:30**

**2月1日、2月2日、2月4日、2月6日 入試 男子約240名募集!** II類 最難関国立大コース ▶ 約 80名 (2クラス) I類 難関国立私立大コース ▶ 約 160名 (4クラス)

○ 1月20日(金) 出願開始 ○ 何回(全4回)受験しても25,000円 ※帰国生入試含む  
○ 入学手続締切 2月8日(水)12時 ○ 入学手続時費用 50,000円

**帰国生入試 1月6日(金)に実施!** 入試についての詳しい内容は、学校案内・募集要項をご覧ください。

募集要項・トシコートピックス帰国生ガイド 無料配布中!



## 中高柏苑祭執行委員長ヘインタビュー

柏苑祭、お疲れ様でした。まずは今の率直な気持ちを教えてください。

**武藤** 8,000人を超える方にご来場いただいたこと、そして何より仲間たちとやりきることができたことがとても幸いです。

**宮島** 始まる前は不安ばかりでしたが、全校生徒一人一人の頑張りによって過去最高の柏苑祭になったと自負しています。残念ながら来場者数は目標の1万人には達しませんでした。それは是非、来年達成してほしいと思います。



中学柏苑祭執行委員長 中3 宮島 蒼一郎君

高校柏苑祭執行委員長 高2 武藤 駿介君

執行部の仕事の中で、最大大変だったことを教えてください。

**武藤** パンフレットの作成です。執行部のいろいろな作業と並行して取り組んだため作成には苦労しました。

**宮島** 毎年、執行委員会で、何らかの新しい試みを行っています。例えば、一昨年とは異なる。初運営、昨年度はキャンパスツアーを初めて行いました。今年はというと、記念撮影パネルを取り入れました。アイデアを出すには苦労しましたが、来場されたたくさんの方々に使っていただくことができて良かったです。

最後に、これからの柏苑祭を担う後輩たちへメッセージをお願いします。

**武藤** 直前までなかなか実感がわかず、大変だと思いますが、柏苑祭を成功させるためには、最後まであきらめない強い心と仲間の協力が必須です。すべて全力で取り組んで宴夜祭で仲間たちと泣けるような、そういう柏苑祭をこれからも創り続けてください。応援しています。

**宮島** 柏苑祭の成功には、生徒一人一人の協力が不可欠です。是非皆で一致団結をして今年度を超える柏苑祭を作り上げてください。

## HAKUENSAI AWARDS

各部門の中で最も輝いていた団体に贈られる、柏苑祭賞。様々な趣向を凝らした団体がひしめく中、受賞者が決定しました。小野校長から壇上で授与される表彰状を手に、生徒たちの笑顔が溢れました。





としまろ。と一緒に柏苑祭を「旅」しよう!

# 柏苑祭 ツア



今年の柏苑祭のテーマは「旅～Encounter～」。  
スタートラインVol.21では、としまろ。と一緒に巡る柏苑祭ツアーをお届けします。  
さあ、としまろ。と一緒に柏苑祭を巡る「旅」に出かけよう!



**Q.巨大な飛行機ですが、どうやって作ったのですか?**  
A.実はこの飛行機は細かいパーツごとに製作しており、柏苑祭の前日に正門前で組み立てています。とにかく巨大なモニュメントなので、色を塗るにも組み立てるにも、様々なことに苦労しました。

## 大迫力のプロペラ飛行機がお出迎え!

11:00  
学年合唱

### 幕間のパフォーマンスにも注目! 迫力の学年合唱!



**Q.合唱曲のタイトルを教えてください。**  
A.僕たちのクラスでは「白いライオン」という曲を歌いました。堂々とした音楽なので、それに負けないように一生懸命大きな声を出して歌いました。

12:00  
中3学年展示

### トシコーで浅草観光!? 人力車に乗ってみよう!



**Q.展示テーマを教えてください。**  
A.僕たちの学年は「和」というテーマのもと、浅草寺の山門や大きな提灯、人力車などを作り展示しました。目玉のひとつは人力車で、実際に人が乗ることができます!

13:00  
模擬店

### 食い倒れ注意! 全11店の模擬店を食べ歩き!

食べ過ぎたマロ〜

16:00  
宴夜祭

### 2日間お疲れ様でした! 宴夜祭で迎える感動のフィナーレ!



今年の柏苑祭を大盛りだっただマロ!

15:00  
鉄道研究部

### 細部までこだわりの完成度! 鉄道研究部の模型を見学



**Q.鉄道模型のモチーフを教えてください!**  
A.今年の模型のモチーフは、北海道新幹線の新函館北斗駅です。なんとこの大きな駅舎、既製品ではなくすべて1から手作りしています。改札や待合室、駅舎内に貼ってあるポスターまでリアルに再現しました。鉄研のこだわりが詰まった模型です!

14:00  
エレクトロニクス研究部

### こいつ、動くぞ! ロボットハンドと握手してみよう!



**Q.展示内容を教えてください。**  
A.ロボットの「手」や潜水艦、セグウェイなど自分たちで作った機械の展示や、小学生向けの電子工作体験を行いました。展示したロボットは、今後さらに改良を加えていく予定です!

## 新聞委員会メモ



高1 上野 志月君  
新聞委員会は、柏苑祭当日には準備日の様子まとめた新聞を配布しました。多くの方々に目を通していたが、やりがいと喜びを感じた二日間となりました。スタートラインの今年度の発行は今号で最後となりますが、来年度に向けて、皆さまに更に楽しんでいただけるような紙面作りを目指して頑張ります!



中3 吉田 周祐君  
今回のスタートラインはいかがでしたでしょうか。柏苑祭=遊ぶ!とはならなかった新聞委員会ですが、また違った視点から柏苑祭を楽しめました。ご来場いただいた方にも、残念ながら来られなかった方にも、少しでも柏苑祭の雰囲気を感じていただけたら嬉しいです。



柏苑祭 2016年10月 日